



伊藤学園シンボルマーク

かね な ま な び や

鐘の鳴る学舎

発行 品川区立 伊藤学園



「活気あふれる 学校づくり」

校長 野口 大和

校門の前の桜の花が満開を迎えています。お子様のご入学、ご進級を心よりお祝い申し上げます。1年生が91名、7年生が141名となり、令和7年度は全校児童・生徒986名でスタートしました。新しい学年、新しいクラス、新しい先生との新たな出会いが、子どもたちを大きく成長させていきます。保護者、地域の皆様と共に、子どもたちの成長を支えていきたいと思えます。

伊藤学園9年間の学びの中で実現する教育ビジョンは、以下の通りです。

伊藤学園の教育ビジョン

自律する力を身に付け、他者を尊重し、社会や地域に貢献する人材を育成する

子どもたちが生きるこれからの社会は予測困難な時代だと言われています。そんな時代を生き抜くため、「自ら考え、自ら判断して決定し、自ら行動する」ことができる力、すなわち「自律する力」を身に付ける必要があります。そして、その力を、人と尊重し合い、世のため人のために役立ててほしい、つまり、貢献できる人の育成ができる伊藤学園でありたいと考えています。

伊藤学園では、品川区教育委員会と東京都教育委員会から研究校の指定を受け、この自律する力を身に付けるため、デジタル活用による「探究的な学びを生かした授業」や市民科一貫プランの「探究活動いとたん」に取り組んでいます。子どもたち自ら設定した課題に対して、同学年の友達や異学年の先輩・後輩とディスカッション（協議）やコラボレーション（協調）して、他者を尊重しながら課題を解決していきます。1学期の頃は一人で進める時間が多かったですが、2学期になると他の子どもたちに質問したり、相談したりして、熱の入った協働作業が進むようになりました。いとたんでは、保護者の方に参加していただき、子どもと熟議をしていただいたこともありました。子どもたちの自律した力は、この1年で確実に成長しています。

令和7年度は子どもたちと一緒に考えた新しい標準服や体操着の着用が始まります。子どもたちが考えたルールに基づいたサブバックの自由化など、生徒会と校長の話し合いで見直された生活のきまり（校則）も施行されます。子どもたちが、当事者意識をもって、よりよい伊藤学園の姿に変えていく熱意を、これからも大切にしていきます。そして、子どもたちの誰もが、伊藤学園が大好きに、伊藤学園を推してくれるような活気あふれる学校づくりを進めます。今年度も、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

4月の行事

7日(月)	始業式 ※2～6・8・9年のみ	11日(金)	保護者会
8日(火)	入学式 ※1・9年のみ		1～4年・ひまわり組クラス・個人写真撮影
	7年生を迎える会 ※7・8・9年のみ	14日(月)	全校朝礼
9日(水)	1・4年発育測定	19日(土)	土曜授業、引き渡し訓練、1年生を迎える会
10日(木)	5～9年・6組クラス・個人写真撮影		
	2・3年・ひまわり組発育測定		